

白石地区地域づくり協議会 地域づくり交付金事業概要(令和7年度)

■地域の情報

地域人口	10,269人	自治会数	40
世帯数	4,823世帯	自治会加入率	79.2%

※数値は、令和8年4月1日のもの

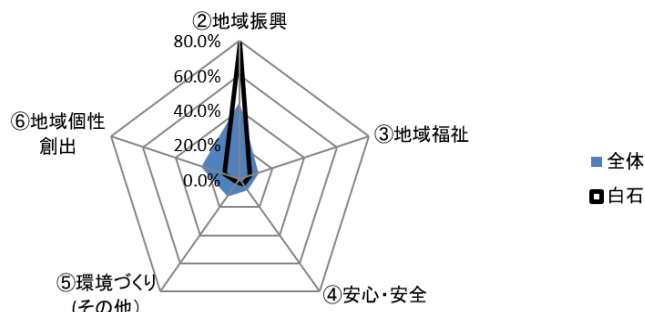
■決算状況

交付金配分枠	10,068,000 円
交付金決算額	9,733,215 円
その他収入	2,747,336 円
交付金決算額／配分額	96.7%

各分野の決算

①協議会運営	8,404,651 円
②地域振興	3,190,232 円
③地域福祉	245,602 円
④安心・安全	150,955 円
⑤環境づくり(土木工事)	0 円
⑤環境づくり(その他)	93,455 円
⑥地域個性創出	395,656 円

決算総額 12,480,551 円



■地域づくりの活動方針(テーマ)

みんなでつくる住みよいまち・白石

■総括

今年度は、交付金の活用によって、専門部会、実行委員会等を中心とした地域課題の解決に向けた取り組みが進んだ。また、特別交付金を活用して、若い世代が地域行事に参加し、現役世代やシニア世代との交流を図る機会を作る事が出来た。

■分野別事業名

① 協議会運営	事務局長及び事務員人件費、事務費、コミュニティ助成金活用による物品購入費
② 地域振興	地域づくり活動参加促進、広報活動、第4次地域づくり計画策定、「やまぐちえき」応援イベント、白石地区親睦大運動会開催支援、白石フェスティバル開催支援、自治会親睦活動支援、ふるさとまつり参加促進、小中学校交流イベント「逃走中」、次世代の地域の担い手育成支援
③ 地域福祉	チャレンジ健康づくり、健康食のおススメ、グラウンドゴルフ参加促進、むかし遊び
④ 安心・安全	危険防止看板設置等、反射鏡設置等、自主防災活動参加促進、夏休み防災訓練キャンプ実施、安全パトロール
⑤ 環境づくり	環境美化・保全活動推進
⑥ 地域個性創出	白石歴史探訪の会

■重点的に取り組んだ事業

①	事業名	第4次地域づくり計画策定	決算額	1,312,103円
	目的	地域課題を的確に把握し、課題解決の手段としての事業を計画すべく、第4次地域づくり計画(令和8年度～12年度)を策定する。		
	実施内容	第4次(令和8年度～12年度)白石地区地域づくり計画の策定		
	実施時期	令和7年4月～令和8年2月の第1木曜(1月、5月は第2木曜、2月は2月6日金曜)		
	参加人数	23人(策定委員メンバー14人)		
	成果	令和8年度から12年度までの白石地区地域づくり計画にむけて、現状課題を見つけ、解決するための事業を実施団体等と協議を行った。		
	評価	現状の課題を解決するための事業をまとめる事が出来た。		
	今後に向けて	策定された地域づくり計画をもとに、「住みよいまち白石」の実現に向け取り組んでいく。		
②	事業名	「やまぐちえき」応援イベント	決算額	250,028円
	目的	地域住民同士の連帯感や絆を深め、地域活動における協力体制を整える。		
	実施内容	JR山口駅ホームにおいてSLやまぐち号おもてなしイベント開催。JR山口駅ロータリーの環境美化活動。市内観光「てくてくウォーキング」開催。JR山口駅構内待合室において白石地区の魅力を発信するための写真展開催。		
	実施時期	令和7年5月、6月、7月、8月、10月、11月、12月		
	参加人数	16人(実行委員会メンバー)・支援者6人		
	成果	SLやまぐち号のおもてなしイベント、ご当地写真展、観光ボランティア「てくてくウォーキング」等を開催し、利用者や近隣住民の皆さんへ白石地域の魅力を発信した。実行委員や支援者の地域活動における協力体制への意識が高くなり、自発的に行動できるようになった。		
	評価	JR山口駅待合室での『ご当地写真展』では、今年度は山口DCプレキャンペーンの関係で、展示期間がヶ月に延長されたことで、より多くの方に白石地区および近隣地域の魅力を発信することができた。白石歴史探訪の会とコラボ開催である観光ボランティア「てくてくウォーキング」では、参加者との交流を深めることができた。		
	今後に向けて	今後も継続してJR山口駅のおもてなしイベントの実施、ご当地写真展の開催、駅前ロータリー清掃を実施する。また、6・10月の観光ボランティア「てくてくウォーキング」については、来年度も白石歴史探訪の会とコラボして実施したい。白石地区および近隣地域の魅力を発信する本事業を深化させ、地域内はもとより他地域交流の礎としたい。		
③	事業名	ふるさとまつり参加促進事業	決算額	348,579円
	目的	子どもからお年寄りまで家族ぐるみで参加していただき、地域住民同士の繋がりを深める。		
	実施内容	【ほたるまつり】は無料休憩所の設営・運営および交通警備を行った。 【祇園祭】は御神幸・御還幸のお神輿担ぎ募集・直会を開催した。 【ちょうちんまつり】8月6日に白石小・中PTAを中心に、ミニちょうちんツリー点灯・願い事短冊の飾付を実施した。		
	実施時期	令和7年5月31日・令和7年7月20日・27日・令和7年8月6日		
	参加人数	515人(スタッフ等協力者延人数)		
	成果	【ほたるまつり】参加者30人 【祇園祭】参加者222人 【山口七夕ちょうちんまつり】参加者263人 白石小学校・白石中学校のPTA関係者の多くの協力を得た。		
	評価	事前に会議を行い、最終確認をしたことから、事前準備、お祭り、片付けまで円滑に実施できた。		
	今後に向けて	伝統文化活動を通じて、子どもからお年寄りまでの三世代間の交流を促進する。とりわけ、自治会連合会を通じて、各単位自治会から最低1名程度の参加を実現したい。		